

別添資料

所在地／名称(ふりがな)	写 真	特徴等の概略	問合せ先
長野市／ 駒形嶽駒弓神社本殿 (こまがたたけこまゆみじんじゃ ほんでん)		善光寺北方の境内に南面する。前半を南北棟の入母屋造、後半を東西棟の入母屋造とする撞木造。内陣奥に一間社流造の神殿を祀る。屋根形式や神殿を祀る点に地方的特色を示す。	長野市観光文化部 文化財課 026-224-7013
長野市／ 小山家住宅主屋 (こやまけじゅうたくおもや)		平屋建、寄棟造棧瓦葺。平面は右土間で床上部は前後二列に三室ずつを並べ、正背面に縁を通す。上手列の二室は座敷で各西面に床や仏間を設ける。当地の伝統的な間取を伝える民家。	
長野市／ 小山家住宅土蔵及び離れ (こやまけじゅうたく どぞうおよび はなれ)		主屋北西に接続する。東西棟の土蔵は二階建、置屋根形式の切妻造棧瓦葺で窓廻りや軒蛇腹を漆喰で丁寧に仕上げる。離れは桁行三間半、梁間二間半の南・東面に下屋の廊下を廻らす。旧家の屋敷構を構成する離れ。	
長野市／ 小山家住宅 長屋門 (こやまけじゅうたく ながやもん)		切妻造棧瓦葺で背面に下屋を通す。中央南寄りの門口は冠木に男梁女梁を重ねるなど重厚なつくり。南室は床板張の米蔵、北室は土間の納屋とする。風格ある構えの長屋門。	
長野市／ 湯福神社本殿 (ゆぶくじんじゃほんでん)		善光寺北西の境内奥に南面する三間社流造。庇の中備に龍彫刻を飾る。妻は虹梁間に力士を配す。大規模で、幕末らしい華やかな彫刻で飾られた本殿。	
長野市／ 湯福神社拝殿及び祝詞殿 (ゆぶくじんじゃはいでんおよび のりとでん)		入母屋造。内部は横長平面で拝殿の後方に祝詞座を上段として張出し、西に神饌所を設ける。向拝の虹梁形の頭貫と桁の間を仙人彫刻で埋めるなど見応えあるつくり。	

所在市町村／名称(ふりがな)	写 真	特徴等の概略	問合せ先
小諸市／ 水明楼 (すいめいろ)		小諸城跡南側の西斜面に位置する小諸義塾塾長の木村熊二の旧書斎。二階建寄棟造。島崎藤村などが訪れた眺望優れた楼閣風の建物。	小諸市教育員会 文化財・生涯学習課 0267-22-1700 (内線 2287)
安曇野市／ 碌山美術館 グズベリーハウス (ろくざんびじゅつかん ぐずべりーはうす)		碌山美術館開館 10 周年を記念して建設。払下げの枕木を積んで壁体とし、切妻屋根は石置板葺風モルタル塗の独特な外観。建設工事に地域の教員や学生が奉仕した山小屋風の展示施設。	安曇野市教育員会 教育部 文化課 0263-71-2464
安曇野市／ 碌山美術館美術の倉 (ろくざんびじゅつかん びじゅつのくら)		開館 10 周年を記念して建てた収蔵庫。煉瓦造基礎に払下げの枕木を積上げて壁体とする。切妻屋根は石置板葺風モルタル塗で、破風板上部に多数の十字架を飾る独特な外観。建設工事に地域の教員や学生が奉仕し、敷地景観を特徴付ける収蔵庫。	